



# いしのみき 地域だより



150 MIYAGI  
150th ANNIVERSARY

第18号

令和4年6月27日発行  
宮城県東部地方振興事務所

## 広瀨小学校 田植え体験が行われました



田植え体験の様子



記念写真



植え方を教わる様子

5月16日、石巻市立広瀨小学校5年生33名が学習田で田植を体験しました。地元の広瀨ふるさと保全会（多面的機能支払活動組織）が主催したもので、毎年実施されています。

子どもたちは、保全会から手植えでの苗の植え方について説明を受け、水の冷たさや土の感触に驚きながらも田んぼへ入って行きました。適宜保全会の皆さんから植え方や田んぼでの歩き方のコツを教わりながら、次々に苗を植えていき、作業の終盤にはまだ苗が植えられていない場所を積極的に探し、すすんで田植をしていました。

子どもたちからは、「初めて田植をして、足が冷たい感覚が面白かったです」、「大変なところもあったけど、これからの稲の成長が楽しみです」等の声が聞かれました。

今回植えたのはもち米で、秋には稲刈り体験、収穫後には餅つきを行うことが予定されています。稲作や農業について、体験しながら学びを深める1年間となりそうです。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業農村整備部 農村振興班 電話番号 0225-95-7922

## 令和4年度石巻地方政策調整会議を開催しました



会議の様子

5月25日（水）、県石巻合同庁舎大会議室において、令和4年度石巻地方政策調整会議を開催しました。

会議には、管内各市町の首長及び幹部職員のほか、管内選出県議会議員6名の方々に御出席いただきました。今年度の県の重点的な取組について御説明させていただき、その後、津波浸水想定や新型コロナウイルスワクチンの4回目接種、ニホンジカ対策のほか、人口減少への取組など、幅広い分野での御意見を

をいただくことができました。こうした管内のリーダーである方々との意見交換を通じ、改めて、石巻地域が抱える諸課題を見出すことができ、非常に有意義な会議となりました。

未だ収まらない新型コロナウイルス感染症に加え、ウクライナ情勢や円安など、石巻地域を取り巻く環境は厳しい状況が続いていますが、関係機関との連携しながら的確に対応してまいります。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 商工・振興第一班 電話番号 0225-95-1414

## 県制150周年記念 三陸地域マルシェ in 石巻駅を開催しました



会場の様子

5月21日（土）、新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ三陸地域の産業の振興と誘客促進を目的に、「県制150周年記念 三陸地域マルシェ in 石巻駅」を開催しました。

三陸地域（石巻市、東松島市、女川町、気仙沼市、南三陸町）の地元事業者及び山形県、福島県の事業者による水産加工品やご当地グッズ等の販売、キッチンカーの出店、観光パンフレットの配付のほか、むすび丸やいしぴよんが来場者をお迎えしました。また、「NewDays 石巻」では東北6県の駅弁やホテルメトロポリタン仙台の焼菓子、「マンガタンカフェ・えき」では地元珈琲店のドリップコーヒーの特別販売を実施するなど、一体となってイベントを盛り上げました。

当日は仙石線マンガタンライナーの特別列車が運行され、石巻駅ホームで関係者やむすび丸、いしぴよん、シージェットー海斗によるお出迎えと観光PRを行いました。

今後も関係機関と連携し、石巻地域の産業振興や観光PRに取り組んでいきます。



ホームでのお出迎え

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

## 「山大 Sustainable ふれあいコンサート in 石巻合庁」を開催しました



アコースティックギターによる弾き語り



会場の様子

東部地方振興事務所では、合同庁舎が県民の皆様にとって身近で訪れやすく、地域に開かれたものとしていきたいと、大会議室を会場に30分間のミニコンサートを開催しています。

地域コミュニティの形成と文化芸術の振興を更に推進していくため、ネーミングライツ・事業協賛して頂ける地元企業を募集し、令和4年度も引き続き株式会社山大様にお引き受け頂きました。

5月25日(水)に令和4年度第1回「山大 Sustainable ふれあいコンサート in 石巻合庁」を開催し、出演者の竹紀好さんからアコースティックギターの弾き語りを披露頂きました。70年代フォークソングなど懐かしい名曲や演奏の合間の楽しいトークに、会場からは惜しめない拍手が送られました。

新型コロナウイルス拡大防止のため、事前に往復はがきで観覧を申し込んだ住民の方々や関係者等約60名に演奏を楽しんでいただきました。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 地方振興部 振興第二班 電話番号 0225-95-1767

## 水田を活用したばれいしょによる露地園芸の拡大



大型機械で種芋が植え付けられます



開花したばれいしょ

宮城県では平成19年からカルビーポテト株式会社とポテトチップ用ばれいしょ(ジャガイモ)の契約栽培が行われています。石巻地域では農事組合法人おしお北部が平成29年から栽培を開始し、補助事業によりばれいしょの植付け機械や収穫機械等を導入しながら、年々作付面積の拡大を図っており今年度は29haに植付けられました。加工用野菜として出荷先が決まっている安定した取組であることから、県ではばれいしょ栽培を推進し、令和4年度は2法人が新たに栽培を開始し管内全体では35haと県内一のばれいしょ産地になりました。

4月中に植付けされたばれいしょは、6月には写真のように美しい花を咲かせ、7~8月に収穫を迎える予定です。お店でポテトチップを手取る際には、石巻地域産のばれいしょが原料で使われているのかな?と思いをはせつつ御賞味いただければ嬉しいです。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業振興部 先進技術第二班 電話番号 0225-95-1435

## 「田んぼダム出前講座」を開催しました



講座の様子

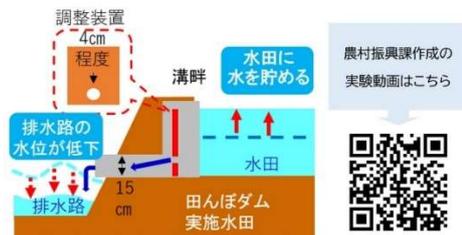
4月26日、東松島市役所鳴瀬庁舎にて、東松島市、鳴瀬土地改良区、そして地元関係者の皆さんにお集まりいただき、「田んぼダム出前講座」を開催しました。講座では、県農村振興課担当職員から説明があり、「田んぼダム」の仕組みや効果について理解を深めました。

「田んぼダム」は大雨が降った際に、田んぼに雨水を貯め、ゆっくりと排水させることで河川の増水を抑える取組です。

近年頻発する水害への対策として、県内でも昨年度から大崎市の千刈江地区をモデル地区に、効果の検証が始まっています。

具体的な方法としては、「田んぼダム」に取り組む田んぼの落水口に調整装置を取り付けます。装置にはさまざまなタイプがありますが、「機能分離型」であれば常に装置を付けたままでも通常の水管理が可能となります。

講座では、模型を使った「田んぼダム」の実験動画も放映されました。本動画は、左のQRコードもしくはYouTubeにて「仕組み 田んぼダム」で検索できます。ぜひ御覧ください！



田んぼダムの仕組み

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 農業農村整備部 計画調整班 電話番号 0225-95-7922

## 今年も石巻市河北上品山牧場で牛の放牧を開始しました



放牧地からの眺望



放牧された牛たち

石巻市河北地区の上品山放牧場で、5月20日に牛の放牧が始まりました。当日は天候も良く、市内の畜産農家8戸から黒毛和種の繁殖雌牛25頭が預託されました。

朝、牛を積んだ運搬車が順次牧場に到着すると、飼養農家、市、県の職員及び獣医師立ち会いのもと、1頭毎に健康状態を確認し、予防注射や駆虫薬の塗布、消毒を実施した後、2群に分け上品山の西南に広がる標高約400mにある放牧区に放されました。

昭和47年に開設された当牧場は、夏期放牧を主体に地元の畜産農家から利用され、今年で50周年を迎えました。

東日本大震災後、2年間草地更新を実施し、現在約20haの規模で利用を再開しています。また、県では毎年入牧前に牧草の放射能検査を実施し、安全を確認しています。

当牧場での放牧は、牛の健康増進や受胎率向上、農家の飼養管理経費の軽減などを目的に、10月末まで行われます。

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 畜産振興部 畜産振興班 電話番号 0225-95-1438

## ギンザケの水揚げが盛期を迎えています！



ギンザケ（みやぎサーモン）



みやぎサーモンとイクラの海鮮丼

宮城県が生産量全国トップを誇る「ギンザケ」。「活締め」や「神経締め」といった高鮮度保持処理が施されたものは「みやぎサーモン」のブランド名で流通しています。

今シーズンのギンザケの水揚げは、女川魚市場では3月14日から、石巻魚市場では3月18日から始まりました。

例年より海水温が低かったため若干成長が遅れていましたが、水揚げ自体は順調に続いています。

ギンザケは、その名のとおり「サケ」の仲間であり、高い水温は苦手な魚。東北宮城県の海で養殖されていても、夏を乗り切ることができません。

そのため、ギンザケの水揚げは7月中～下旬までで、今シーズンの水揚げも間もなく終了します。

盛期を迎えたこの時期のギンザケは大型で脂のりは抜群！宮城県が誇る高鮮度のギンザケを、ぜひ最後まで美味しくお楽しみください！！

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 水産漁港部 水産振興班 電話番号 0225-95-7914

## 「令和4年度みやぎ海岸防災林・森林づくりイベント」を開催しました！



下刈り作業に取り組む参加者の皆さん



トレイルウォーキングの様子

東日本大震災で壊滅的な被害を受けた海岸防災林は、復旧が完了し、今後は健全な森林に成長するための保育作業が必要な段階を迎えています。このため、地元の大曲地区の皆さんを対象として海岸防災林に親しんでもらえるよう、苗木の保育とウォーキングの体験イベントを開催しました（開催日 R4.5.20）。

保育は苗木の周りの雑草などを除く作業ですが、皆さんの積極的な刈取りにより、予定を上回るスピードで作業を終えることができました。続いて、現地周辺の「みちのく潮風トレイル」の一部約3kmのウォーキングでは青空の下、のんびりと海の風景や鳥の鳴き声を楽しみながら、参加者がいっしょに歩きました。

体を動かした後は、地元企業・団体から提供を受けた食材で調理した「SDGsランチ」をいただき、身も心も充実したイベントとなりました。今後とも地元住民の皆さんと海岸防災林をつなぐ企画を予定しますので、ぜひ御参加ください！

■お問い合わせ 東部地方振興事務所 林業振興部 森林管理班・林業振興班 電話番号 0225-95-1486

## 「松島自然の家」イベントのお知らせ



「オープンデー」におけるクラフト制作

夏に向けて、松島自然の家では数々のイベントを企画して皆様のお越しをお待ちしています。

① オープンデー 7月10日（日）

松島自然の家の活動プログラムや、県内の自然の家のプログラムを体験いただけます。予約は不要です。

② 松島宮戸塾 8月3日（水）～7日（日）

宮戸島の自然の中でたくましく生きる力を育む4泊5日の共同生活体験です。対象は小学5年生～中学3年生です。

③ ハートフルデイキャンプ 9月3日（土）

自然体験を楽しみながら、参加者間の交流を図ります。特別支援学級在籍の児童生徒と保護者が対象です。

④ 親子ふれあいデイキャンプ 9月17日（土）

自然体験を楽しみながら、親子のきずなを深め子育てについて学びます。未就学児と保護者が対象です。詳しくは、「松島自然の家」で検索ください。

■お問い合わせ 宮城県松島自然の家 研修支援班

電話番号 0225-90-4323

## 石巻高等技術専門校でオープンキャンパスを行います！



「金属加工科」「木工科」授業体験

オープンキャンパスでは、各科で行っている職業訓練内容についての見学と、実際の作業体験ができます。

将来、技術を身に付けて就職したいと考えている方はもちろんですが、どなたでも御参加いただけますのでお気軽にお越しください。指導員と学生たちが分かりやすく説明します。

開催日は7月2日（土）と9月4日（日）の2日間です。（実施時間などの詳細についてはホームページで御確認ください。）

本校は、昭和18年に石巻造船補導所として職業訓練を開始し、昭和39年に現在の地（石巻市門脇字青葉西）に移転しました。令和3年度末までに4,449人ももの技術者を送り出し、社会に貢献してきた歴史のある職業訓練校です。

今年度は、自動車整備科、金属加工科、木工科の総勢36人の学生が将来の技術者を目指して、日々の職業訓練に励んでいます。

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kougi/>



「自動車整備科」車両展示コーナー

■お問い合わせ 石巻高等技術専門校 訓練班

電話番号 0225-22-1719



## 7月

7/16(土)	石巻	サン・ファン歴史講座
7/17(日)	東松島	縄文の丸木舟作り (～7月18日)
7/23(土)	石巻	マンガタンフェスティバル 2022 (～7月24日)
7/24(日)	東松島	NOBIRU WELL Camp Fes
7/24(日)	女川	おながわみなと祭り

## 8月

8/6(土)	石巻	石巻川開き祭り (～8月7日)
8/14(日)	石巻	おがつ 灯籠流し
8/16(火)	東松島	鳴瀬流灯花火大会
8/20(土)	石巻	Reborn-Art Festival (～10月2日)
8/21(日)	石巻	牡鹿鯨まつり
8/27(土)	石巻	サン・ファン歴史講座
8/27(土)	石巻	ボンバールいしのまき (～8月28日)
8/27(土)	東松島	東松島夏まつり

## 9月

9/1(木)	石巻	【大型客船】ぱしふいっくびいなす寄港
9/17(土)	石巻 女川	ツール・ド・東北 2022 (～9月18日)
9/24(土)	石巻	サン・ファン歴史講座
9/25(日)	石巻	金華山黄金神社例大祭

石巻圏域の主な観光イベント年間スケジュールは県ホームページで掲載中！

<https://www.pref.miyagi.jp/site/kouiki-ishinomaki/tobuevent.html>



# みやぎ水産の日



## 7月・8月のおすすめは 《 ホヤ と アナゴ 》

### 7月《ホヤ》

「ホヤ」は、その特徴的な見た目から「海のパイナップル」と呼ばれており、新鮮な身は鮮やかなオレンジ色をしています。ホヤは五味（うま味、甘味、苦味、酸味、塩味）を全てもつなど独特な風味と旨みは他の食材には無い魅力であり、刺身や酢の物、珍味加工品の他、最近は「ホヤ唐揚げ」も人気があります。石巻市・女川町をはじめとする三陸沿岸部が産地となっています。



ホヤ

ホヤのさばき方は、みやぎ水産の日 YouTube で公開中♪

<https://www.youtube.com/watch?v=c5TORMvSFro>



### 8月《アナゴ》

県内では、暗く狭いところを好む「アナゴ」の習性を利用して、細長い筒に餌を入れて海底に沈める『はも胴(どう)漁業』が行われます。この漁法は釣り針を使用した漁法と違い、口や体に傷がつかず、生きたまま出荷されることから、品質と味も良く高い評価を得ています。栄養満点で低カロリーの「アナゴ」は、夏バテ対策にぴったりの食材です。白焼き、煮穴子をお勧めします。



アナゴ

## 公式SNS「いいねっいのまき」で情報発信中！



東部地方振興事務所 地方振興部公式 SNS のロゴマークです。  
関係各位には名刺等に御使用頂けます。詳しくはお問い合わせください。  
SNS とともに周知いただきますようお願いいたします。  
ロゴの作成にあたり、東松島市のカクテルデザイン上野氏に御協力いただきました。  
「いいねっいのまき」で検索してください。

SNS で石巻・東松島・女川の「観光・食」など『活』な情報を発信中。

Facebook

Twitter

Instagram



### 問合せ先

宮城県東部地方振興事務所 地方振興部

TEL 0225-95-1767 FAX 0225-95-1471

E-mail [et-sinbk2@pref.miyagi.lg.jp](mailto:et-sinbk2@pref.miyagi.lg.jp)

HP <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/11.html>



東部地方振興事務所 HP